

平成25年1月18日

## 平成25年度東京都予算原案の発表にあたって（談話）

東京都議会自由民主党幹事長 野島 善司

本日、平成25年度東京都予算原案が発表されました。

復興需要等により企業収益が持ち直したことなどにより、平成24年度の都税収入は5年ぶりに増加に転ずる見込みです。新政権への期待感から、株価の回復や円高の是正が進むなど、明るい兆しも見えますが、海外経済を巡る不確実性は依然として高く、雇用情勢にも厳しさが残るなど、まだまだ都民や中小企業が景気回復を実感する状況にはありません。

こうした状況にあればこそ、都が、都民の安全・安心を最優先に、東京の活力・魅力を高めていくための具体的な手立てを、時機を逸することなく講じていくことが重要となります。

知事は、就任後初めての平成25年度予算を「時流を先取りし、首都として国を動かし支えていく原動力となるとともに、将来に向けて財政基盤を一層強化し、東京の輝きを高めていく予算」として編成しました。都民の安全・安心を守り、東京から日本を支える取組に財源を重点的に投入しており、こうした点は、「都民の命を守り、命をつなぐ」という我が党の基本姿勢と軌を一にするものであると考えます。

歳出の状況を見ると、いわゆる政策的経費である一般歳出の額は、1.6%の増と、3年ぶりに増加しています。経常経費は、内部努力により給与関係費を削減する一方、少子高齢化対策や中小企業支援など都政が直面する課題に的確に対応しており、投資的経費は、企業活動や都民生活を支えるインフラ整備や社会資本の老朽化対策をはじめとする災害に強い都市づくりをなど、国土を強靱化する施策を推進し、9年連続で増としています。

個々の施策を見ると、東京の防災力の更なる強化に向けて、木造住宅密集地域の不燃化・耐震化では、不燃化特区制度の実施や、延焼遮断帯を形成する特定整備路線の整備に向けた生活支援策を新たに実施するほか、帰宅困難者対策や東京都沿岸部及び東部低地帯、島しょ部における津波・高潮対策など、かねてから我が党が主張している地域の特性に応じた防災対策を着実に推進する内容となっています。

東京の活力の源である中小企業に対しては、成長産業の育成・強化を目的として、総合的な創業環境づくりを行うほか、海外販路開拓や知的財産活用への支援などにより、中小企業の海外展開を力強く後押ししています。また、金融円滑化法の終了を見据え、制度融資に新たなメニューを用意するとともに、経営改善に取り組む企業に対する相談窓口の体制を強化するなど、対策もしっかりと講じており、こうしたきめ細かな対応は評価するものです。

雇用就業対策では、依然として厳しい雇用環境にある若年者と中小企業とのマッチングや職場定着を目的とした、若年者緊急就職サポート事業や若者就活応援プロジェクトなど、実効性の高い支援策を展開するものとなっています。

また、都市機能の向上に加え、景気対策としても期待される社会資本整備では、引き続き、骨格幹線道路や首都高速道路、東京外かく環状道路、東京港の整備などに取り組むこととしています。国においても、先週、閣議決定された「緊急経済対策」の中で、国際競争力強化等に資するインフラ整備等の推進が謳われており、国とも連携しながら事業を推進していくことが望まれます。

本年9月に開催都市が決定するオリンピック・パラリンピック招致では、国際招致活動やムーブメントの推進、開催都市決定後の組織委員会の設立準備などが盛り込まれています。東日本大震災からの復興のシンボルとすることで、都民・国民に元気と夢と希望を与え、我が国の輝かしい未来を切り拓く契機となるよう、招致実現に向けて、我々も最後まで全力を尽くしてまいります。

また、今回の予算原案では、中長期的な視点に立ち、事業評価などを通じた自己改革の取組の徹底や都債の発行抑制、基金残高の確保など、財政基盤を強化する取組も継続しています。都債発行額は3年ぶりの減、起債依存度も7.2%と引き続き低い水準となり、基金残高も8741億円確保するなど、今後の財政環境の変動への備えもなされています。

こうした都自らの努力を尽くす一方で、不合理な法人事業税の暫定措置については、その確実な撤廃を引き続き強く訴えていかなければなりません。

このように、平成25年度予算は、都税収入の先行きが依然として楽観視できない状況の中、現下の課題に取り組むとともに、将来を見据え財政基盤の一層の強化に意を用いるなど、バランスの取れた予算となっています。

今後、原案の内容については、精査・検討し、都民要望が特に強い項目については復活要望を行うとともに、第一回定例会議における予算審議において、責任政党として積極的な提案や主張を行い、より充実した、都民の皆様にご納得いただける予算とするため、全力で取り組んでまいります。